

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	JFLまね境港冷蔵冷凍庫新築工事	階数	地上1F
建設地	鳥取県境港市昭和町7番5、7番6	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	28 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,080 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年3月27日
敷地面積	20,372.38 m ²	作成者	岡村 久
建築面積	2,450 m ²	確認日	2017年3月27日
延床面積	2,450 m ²	確認者	岡村 久

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

環境品質 G

環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外の ④ 上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境

Q2 サービス性能

Q3 室外環境(敷地内)

LR1 エネルギー

LR2 資源・マテリアル

LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 4.0

機能性 耐用性 対応性

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.3

生物環境 まちなみ 地域性

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

水資源 非再生材料の 汚染物質

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.6

地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合	0	その他
Q1 室内環境	0	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	省エネルギー機器の採用に努めた。	Q3 室外環境(敷地内)
		LR2 資源・マテリアル
		LR3 敷地外環境

鳥取県認定グリーン商品を使用し、地産地消・資源の再利用に努めた。

建物の高さを11m以下に抑え周辺地域に圧迫感を与えない計画とした。

手洗器節水型の機器を採用することで、水資源の確保に努めた。

再生利用商品を使用し資源の有効活用に努めた。

鱗集水柵を設け敷地外に魚の鱗等が流出しないように配慮した。

敷地の一部を砕石敷きとすることで、敷地外に大量の雨水が流出することに留意した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される